

募集

豪雪時の 雪かきボランティア



災害といえば、地震や風水害などがあげられますが、宍粟市の北部域では、大雪や豪雪といった「雪害」という危険性があります。特に高齢者や障がいがある方の生活に大きな影響を与え、集落内の助け合いだけでは対応できないことが予想されます。このような緊急時に雪かき作業に協力していただけるボランティアを募集しますので、ぜひご登録ください。

登録者 高校生以上の健康な方

登録から活動までの流れ

- ①登録用紙に記入いただき、申込みをしていただきます。
- ②申込後、雪かきボランティアの説明資料をお渡します。
- ③豪雪によりボランティアによる支援が必要となった場合、登録者へ連絡し、雪かきチームを編成します。

お問合せ 本部

募集

雪あそびのお手伝いを していただける方

姫路市内の特別支援学級に通う子どもたちが、大自然の中での雪あそびの体験や仲間たちとの交流を深めるために、ちくさ高原スキー場にあそびに来ます。

子どもたちが安全に、安心して遊べるようにお手伝いしていただけるボランティアを募集しますのでご協力をお願いします。



昨年の写真:千種高校ボランティア部の生徒がお手伝い

日時 平成25年1月29日(火)・2月5日(火)
11時～14時

場所 ちくさ高原スキー場

内容 そり遊びの見守り、子どもたちとの交流、会場準備等

服装 必ず防寒着を着用ください

お問合せ 千種支部

ボランティア センター日誌

ボランティアが 笑顔で交流



「なべなべそーしぬけ」

11月7日(水) センターいちのみや

宍粟市ボランティア連絡会では、市内で活動するボランティアの交流の場として、ボランティアのつどいを開催し、94名が参加した。

「ボランティアをするには健康が一番!と健康体操で体を動かし、音楽講座では講師に『田かちゃんず』のお二人をお招きし、音楽を使ったレクリエーションを行った。

参加者からは、「楽しく交流し、たくさんの仲間にも出会えました。」「初めての参加ですが、いろいろなボランティアの方が活動されていることを知り刺激を受けました。」などの声が聞くことができ、笑顔がいつぱいの交流となった。

市内で活躍するボランティア同士、今日の出会いやつながりを今後の活動の活力にしてください。

(本部 田中祥仁)

実習生日誌 地域福祉の現場で学んで...



能倉ふれあいサロンでジャンケンゲームをする小坂さん

実習では、ふれあい喫茶やサロンに参加し、みなさんといろいろなお話をさせていただきました。

最初はなかなか話の輪に入ることができませんでしたが、ある参加者から「今から勉強すればいい。」と言われたことで気持ちが楽になり、それからはおしゃべりを楽しむことができました。

民生委員や福祉委員のお話から、こだわりを持ってサロンを実践されていることを知りました。こだわりを持つことが、みなさんに楽しんでもらうコツなのではないかと思いました。

残りの大学生活では、今回の実習をいかしてもっといろいろな人と関わり、コミュニケーション能力を高めていきたいと思います。

こさかりさ
神戸学院大学 三回生 小坂梨紗

小坂さんは、9月25日(火)～11月20日(火)まで「社会福祉現場援助技術実習」を行いました。

読者の感想より

上野しあわせ会の活動が長く続けられていることに、えらいなあと思いました。これからもがんばってください。(波賀町 女性)